

日本惑星科学会 一般向け講演会 惑星科学の最前線

～最新の観測がとらえる太陽系の姿～

日時：9月24日（月・祝） 11:30-16:15

会場：高知市文化プラザかるぽーと（小ホール）

惑星研究の最新成果を議論する学会が高知で開催されます。惑星科学の研究者が集まるこの機会に、2名の講師を招いて一般向け講演会を開催いたします。宇宙や惑星の世界に関心のある皆様方のご参加をお待ちしております。講演会に先立ちプラネタリウム上映も予定しています。

午前の部 11:30-12:30（開場 11:00）

11:30-12:30 プラネタリウムによる星空解説（高知工科大学 Space.Lab）

午後の部 14:00-16:15（再開場 13:30）

14:00-15:00 冥王星はなんだったの？

- 惑星騒動から見える新しい太陽系の姿 -
（渡部潤一 国立天文台准教授）

天文学者・惑星科学者は、冥王星を惑星からはずした。しかし冥王星を「降格」させたわけではなく、むしろ新しい太陽系の種族の代表としたのだ。科学者はなぜ惑星の定義をする必要に迫られたのか、観測技術が進んだ現在、太陽系の果てはどこまで広がったのか、惑星定義案作成にかかわった委員の経験から、最新の太陽系の描像を紹介する。

15:00-15:15 休憩

15:15-16:15 月周回衛星かぐや（セレーネ）の打ち上げ

- 現在の状況と今後の科学観測 -
（加藤學 宇宙航空研究開発機構教授）

月周回衛星かぐやは今年の夏に打ち上げられる予定である。この講演会の行われている時、かぐや衛星はどこで何をやっているのか。これから本格的に始まる科学観測についても含め解説する。

Rieko Tobisaki

<https://www.wakusei.jp/>

料金：無料 *記念品贈呈
申込：不要（定員 200 名、当日先着順）

会場：高知市文化プラザかるぽーと（小ホール）
〒780-8529 高知市九反田 2-1
TEL: 088-883-5011
<http://www.bunkaplaza.or.jp/index.html>

問い合わせ先：
日本惑星科学会秋季講演会実行委員会
TEL: 088-844-8328
e-mail: murakami@s.kochi-u.ac.jp

主催：日本惑星科学会秋季講演会実行委員会
共催：日本惑星科学会、高知大学、高知工科大学
後援：高知県宇宙利用推進研究会

 日本惑星科学会
The Japanese Society for Planetary Sciences

 国立大学法人
高知大学
 10th anniversary
Kochi University of Technology